

指定管理者評価シート

所管課: 南部市民サービスセンター

施設名称	秋田市南部市民サービスセンター	指定管理者名称	南部地域づくり協議会
指定期間	令和 6年 4月 ~ 令和 11年 3月	評価対象期間	令和 7年 4月 ~ 令和 8年 3月

	利用者数	収入(A)	支出(B)	収支額(A-B)
令和5年度	91,650 人	26,573,680 円	25,597,473 円	976,207 円
令和6年度	93,282 人	28,293,315 円	27,854,287 円	439,028 円
令和7年度	98,276 人	29,794,361 円	28,950,549 円	843,812 円

評価項目		評価
1 市民の平等な利用の確保		S
①平等な利用確保	・不当な利用制限や特定の利用者の優遇を行っていない	A
	・個々のサービスについて、対応者による格差は生じていない	S
2 公の施設の設置目的の効果的な達成		S
①法令等の遵守	・条例、規則、基本協定、仕様書等に基づき、指定管理者の業務を適正に行っている	A
②地域振興への貢献	・地域関係機関、ボランティア等との連携が図られている	S
	・地域の特性を活かした自主事業を実施している	A
③広報活動の実施	・施設情報の提供や自主事業のPRを積極的に行っている	S
④施設の利用促進	・施設の利用促進に向けた効果的な取組を行っている	S
⑤サービスの向上	・利用者に対するサービス向上の取組がなされている	S
3 効率的な管理		A
①施設・備品管理	・建物・設備が適切に管理され、安全性と良好な機能が保持されている	A
	・備品が適切に管理され、利用状況の把握も適切に行われている	S
②環境への配慮	・電気・水道等の効率的利用や廃棄物の抑制など省エネ対策に取り組んでいる	A
4 適正かつ確実な管理を行う能力		A
①適正な人員配置	・施設の管理運営のため、適正な人員配置が行われている	A
②接遇・研修・苦情対策	・利用者に対する職員の接遇、マナーは適切である	S
	・職員の資質の向上のため、研修等を行っている	A
	・アンケート等、寄せられた意見や苦情に適切に対応できる仕組みが整っている	S
③安全管理・危機管理	・事故防止のための取組を行っている	A
	・事故や災害時等の緊急時に迅速かつ適切に対応できるよう責任体制やマニュアル等が整備されている	A
	・マニュアル等に基づき防災訓練等を定期的に行っている	A
④個人情報の保護	・個人情報保護の重要性を認識し、適正な取り扱いが図られている	S
⑤収支状況	・収支計画に基づいた適切な執行を行っている	A
	・文書、帳簿、通帳の管理を適切に行っている	A
総合評価		S

評価に係る特記事項

基本協定書および管理業務仕様書で定める本業務の範囲および内容について遵守されており、総じて適切な指定管理がなされているものと評価できる。

また、地域諸課題の解決のため関係機関との懇談会を開催するなど、積極的に関係機関等との連携を図っていることや、個人情報に関する取扱いの研修を行うなど適切に運用する体制を整えていることなどは高く評価できる。

今後も地域住民との協力関係を維持しながら、地域自治活動の拠点として施設運営に取り組んでいただきたい。

(S評価の理由)

1の①の「個々のサービスについて、対応者による格差は生じていない」については、アンケート調査結果より、窓口等での説明や対応の仕方に関する項目の「良い・やや良い」の回答が、南部市民サービスセンター・南部市民サービスセンター別館ともに90%以上であるため。

2の②の「地域関係機関、ボランティア等との連携が図られている」については、南部地域の諸課題解決などのため、積極的に関係機関等との情報交換や連携を継続的に行っているほか、セラピー犬の活動紹介など新たな連携にも取り組んでいる。

2の③の「施設情報の提供や自主事業のPRを積極的に行っている」については、施設内掲示、南部地域全戸へ広報紙（なんぴあだより）を年2回配布、HPを通じて事業等のPRを行っているため。特に案内モニターを活用した情報発信については、サークル活動や自主事業のほか、子育て交流ひろばのイベントを写真や動画で掲載するなど、施設での活動を多方面にわたり積極的に紹介しているため。

2の④の「施設の利用促進に向けた効果的な取組を行っている」については、一般開放日を設け、一般の団体による施設の利用促進を図っているため。また、秋田市で開催されるダンス大会に出場する市外の団体が練習する場所として利用を受け入れるなど、施設の利用促進・拡大に積極的であるため。

2の⑤の「利用者に対するサービス向上の取組がなされている」については、施設の利用促進や利用者へのサービス向上の取組として、登録サークルを対象に「皆勤賞」を贈呈するなど独自の取組を継続して行っているため。

3の①の「備品が適切に管理され、利用状況の把握も適切に行われている」については、備品の点検や利用状況の把握を定期的に行っているほか、不具合が認められた場合には自ら修繕を行う等の適切な管理を行っているため。

4の②の「利用者に対する職員の接遇、マナーは適切である」については、アンケート調査結果より、挨拶や身だしなみ等の印象、窓口等での説明や仕方に関する項目の「良い・やや良い」の回答が南部市民サービスセンター・南部市民サービスセンター別館ともに90%以上であるため。

4の②の「アンケート等、寄せられた意見や苦情に適切に対応できる仕組みが整っている」については、寄せられた苦情等を記録簿等に整理しスタッフ全員が共通認識で対応できる仕組みが整っているため。

4の④の「個人情報保護の重要性を認識し、適正な取扱いが図られている」については、個人情報に関する取扱いについて、スタッフ全員が研修を受け、適切に運用する体制を整えているため。